

消防自動車を購入

— 十二月には救急車も —

このほど町では二百五十万円を投じ、小型ながら大型なみの能力を持つ消防自動車一台を購入し、先に入善ライオンズクラブから寄贈を受けた消防司令車といっしょに入魂式を行いました。

百三十馬力の強力エンジンをとう載したニッサンパトロール型のこの車は、狭い道への乗り入れもでき、毎分二千八百リットルの放水能力をもつ、このクラス県下最高の高性能車です。また、結合済みホースを積み込んだホース巻車一台、ホース背負機三台のほか、化学消火装備として発泡原液百リットルを常に積載していますので、消火活動の基本である初期消火に、すばぬけた威力を見せることができます。

しかし、火事は消すより出さぬことが肝心です。この十二月二十三日までには大型救急車も入りますが、万一の場合、交通安全という立場からも、これらの車の進行を妨げないよう、特に気をつけたいものです。

油断するな!!

火事も交通事故も不注意から



購入された消防自動車(左)と寄贈を受けた消防司令車



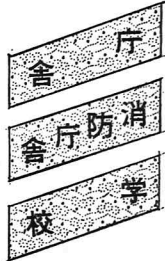
写真上 …… 自から一步進み「よろしくたのむ」と、田中消防司令補に管鑰を手渡す 柚木町長

10・かなづき

人口	28,187
	(男13,211 女14,976)
世帯数	6,557
10月1日	住民登録数

町議会のうごき

# 水田買上債で



# 用地も

## 0000 一般会計 0000 六千三百五十八万三千円を追加補正

第九回入善町議会定例会は、去る九月二十四日に開会され、会期を二十八日までの五日間と決めて、補正予算や請願、陳情について審議を行ないました。また初日(二十四日)の本会議では、八人の議員が町政一般についての質問を行ないました。以下、簡単にその模様をお知らせします。(一般質問省略)

### ○寄附採納報告

篤志者より、町内の小中学校宛に物品の寄附があり、寄附者に対し謝意を表しこれを採納した旨の報告がありました。

### ○採択した陳情

- ・下新川郡老人クラブ連絡協議会会長から出されていた、老人福祉の増進に関する陳情
- ・機械工業センターから出るかんがい用排水路への油脂類、汚水、ばいじんなどによる公害の防止についての陳情
- ・三和工業(柳井山工場)に対する公害防止の行政指導についての陳情

### 地方交付税は

## 一千四百万円の増

### ○可決した議案

- ・一般会計補正予算(第五号)

歳入では、新築家屋の評価や新和工業の低工法解除などに伴う固定資産税で五百四十七万円著しく増える自動車もたらす自動車取得税交付金三百万円、普通地方交付税の確定により、当初より一千四百万円の増、林道災害復旧事業などの県補助金は百四十七万円が増えております。また、米の生産調整の一環として、新しく政府が打ち出した水田買上債については、庁舎用地分一千二百万円、消防庁舎

用地分一千六百万円、学校用地分百万円、合計二千九百万円が見込まれており、庁舎建設起債も、当初の一千万円が更に一千万円の増。歳入総額では六千三百五十八万三千円となっています。

歳出をみますと、庁舎備品購入費に一千二百万円、物置、詰所などの新築工事費五百万円、民生費では老人クラブ活動費九万九千円を含む二十四万円、衛生費のうち清掃費では、東部し尿処理組合に対する舗装負担金百八十三万円、し尿処理槽増設に伴う地方交付税交付金三百十七万円など五百三十二万円を見積ってあります。

農業水産業費では、米生産調整対策補助金を百五十万円減額し、新たに米生産調整推進対策費を設け、百七十七万円を計上したのが目を引きます。

土木費では、道路維持費五十万円、道路新設改良費で六百五十万円をみて、道路問題に力を注ぐものです。

消防費では、全額起債の対象となった消防庁舎用地の購入費一千六百万円を含む一千六百三十六万円、教育費でも、教育センターの自動車一台三十万円をみたほか、小中学校管理費に百三十万円、じょうぶのま遺跡調査に二十八万円を追加し、計百

八十八万円を計上しました。災害復旧費では、七月集中豪雨によって決壊した林道六谷線には、工事費として八十九万円を見積ってあります。

### ○新川地区広域市町村圏協議会の設置

魚津、黒部、宇奈月、朝日の各市町と手を携え、広域行政による豊かな町づくりを推進するため、新川地区広域市町村圏協議会を設置することになりました。

### ・字の区域の変更

基盤整備によって区画変更のあった新屋、舟見、野中地区での、小字の整理統合をするものです。

### ○継続審査とした議案

- ・昭和四十四年度入善町歳入歳出決算の認定

監査委員の意見書をつけて提出されましたが、決算特別委員会に付託し継続審査とすることになりました。なお、決算の内容については、議会の認定が終了した後で説明することにいたしました。

### ○継続審査とした請願・陳情

### ちびっこ広場の

### 建設に援助を!

- ・児童遊園地の建設に関する請願(横山部落より)

部落の大人たちの総意で、子どもたちに愛とまことの贈り物として児童遊園地を設置するの、町当局の援助方を要望。

願(当道路は、さっそく舗装が行なわれ、十月十七日で舗装完了済み)

- ・吉原地区における町道上原縦断線の舗装等に関する請願

吉原起点より鉄道吉原地下道に至る約一キロメートルの舗装など(吉原集落地内の未改良箇所百三十メートルの拡幅舗装を含む)を要望するものです。

- ・一月低気圧の高浪による災害護岸改良工事の早期着手に関する請願

古黒部第一区々長外十一名から出されたもので、再度の被害防止を望むものです。

### ・町道新設についての請願

新和工業の社宅付近で行き止まりの道路を、県道舟見入善線まで新設延長してほしいとの請願です。

### ・スキー場設置に関する陳情

初級、中級程度の町営スキー場建設を。

### 教育委員会委員に

## 稲村 繁氏



写真は 稲村 繁氏

○教育委員会委員の任命についての同意

九月三十日で任期満了の若島助右衛門氏の後任として、入善町下山五四番地 稲村繁氏を任命することに同意。



今議会の特色は、補正予算に占める水田買上債の割合が大きかったことが第一にあげられますが、道路や衛生面、米の生産調整等にも、意欲的な取り組みがみられるのが特色です。

なお柚木町長は、総合グラウンド一万四千坪、宅地造成に一万坪、南部保育所に五百坪、舟見地区における公営住宅に一千坪を、水田買上債の対象として申請していることも明らかにしました。



# 体育大会たけなわ

体位向上でくぐり抜け困難 (入善高校)

スポーツの秋

町の話題

## 吉原保育所新築工事

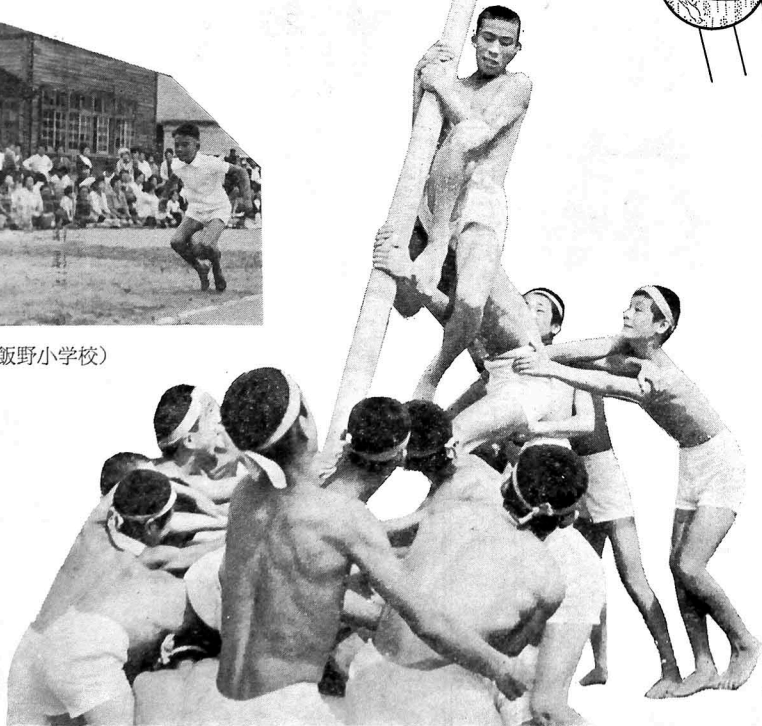
### 825万円で柴垣組が

完成は12月下旬

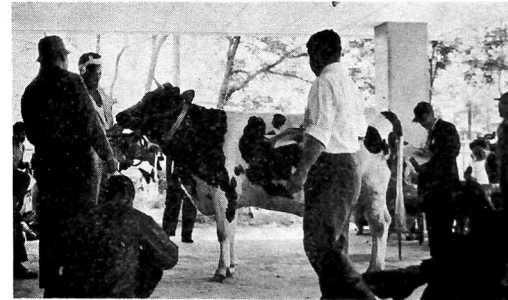
工事の安全を祈っての起工式 (10月9日)



ボクどうしよう (飯野小学校)



勇ましい黒東中学校の  
棒倒し競争



第六回入善町乳牛共進会 (十月六日)

大田さんは

県でも優等賞に

◇経産牛

- 優等賞 大田幸由 (柗山新)
- 一等賞 野沢喜一 (青木)
- 中易 清 (浦山新)
- 二等賞 大田幸由 (柗山新)
- 長谷義一 (浦山新)
- 西村元成 (朝日町)

◇未經産牛

- 優等賞 中井幸助 (浦山新)
- 一等賞 久保清松 (柗山)
- 大田幸由 (柗山新)
- 二等賞 長島与一 (柗山)
- 市森安義 (浦山新)
- 上田輝夫 (柗山)

# 舟見・野中地区に 集団電話を設置

—— 十月三十日から開通 ——

電々公社では、舟見、野中地区に集団電話を設置するため、八月から工事をすすめてまいりましたが、来たる十月三十日午前十時から開通することになり

ました。

この舟見地域集団電話には、舟見地区では二百九十一戸、野中地区で二百二十七戸が加入することになりました。電話をおかけのときは、臨時電話番号簿でよく番号を確かめてからダイヤルしましょう。

舟見地域集団電話に加入の方で、電話のかけ方などについてわからないことがありましたら舟見郵便局（電話舟見四二番）へ問い合わせ下さい。



## お知らせ

### 改正された農地法

## 移動の許可は

## 町の農業委員会で

農地法の一部改正法は、さきの第六十三国会を通過し、この十月一日から施行されました。改正された農地法は、農業近代化の柱となるもので、農地などの賃貸借の規制をゆるめ、農地の流動化、大規模農家の育成をねらいとするものです。その主な改正点は次のとおりです。

- ▼農地の取得にあたって、保有することのできる最高限（富山県では三ヘクタール）がなくなりました。また、三十アール以上保有していないと農地の取得が許可されなかったものを、取得後で五十アール以上にならないれば許可されないことになりました。
- ▼農地改革などにより、国が売渡した農地などについては、小作に出すことが禁止されておりましたが、今度は、売渡し後十年を経過したものは、貸付で許可されます。
- ▼本気で農業をやろうつもりでなく、財産保全のための土地の

取得を防止するため、農業経営の状態や通作距離などからみて、その土地を効率的に利用して経営できないと認められる場合には、許可できないと明文化しました。

▼小作地は、その小作人以外に売ることができなかつたものを、小作人が承知すれば別の人にも売ることができるようになりました。

▼農協に農業経営を委託することができるようになりました

▼農地移動の許可権の大部分が農業委員会に移され、居住地内での個人間の農地などの権利移動は、所有権を含めてすべて市町村の農業委員会の許可でよいことになりました。

（ただし、農地転用の許可は従来どおり県知事）

改正された農地法について、わからないことがありましたら町の農業委員会（農政課内）へ問い合わせ下さい。

（電話七二局一一〇六番）

離農転職者に職業をあつせしめる「黒東農村人材銀行」が足りました。これは、総合農政の進展にともなう、農業をやめて職業替える人たちが増えるため、この就職の円滑化をはかるために設置されたものです。

入善町役場農政課に設置された黒東農村人材銀行では、魚津公共職業安定所や、入善町農協、上原農協などと密接な連絡をとり、職業相談や職業紹介、職業訓

## 農村人材銀行 できる

転職相談員に竹島さん(写真)



入善町役場農政課に設置された黒東農村人材銀行では、魚津公共職業安定所や、入善町農協、上原農協などと密接な連絡をとり、職業相談や職業紹介、職業訓

山に行かれる方はクマに注意を！



風景 習 実 接 熔

## 技能士への

## 最短コース

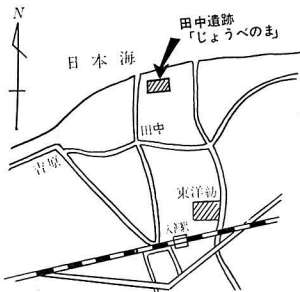
- 入善高等技能学校では、機械、板金、溶接の三課程について、明年度の生徒を募集しています。が、本年度より当校修了生に対しては、技能士の国家試験受験資格が、従来の実務経験四年より二年に短縮されて、文字通り技能士への最短コースとなります。また、転職訓練生に対する手当の増額など次のような特典があります。
- ▽失保受給者でなくても三十五才以上の方には
  - ・月約二万四千円の訓練手当
  - ・扶養手当
  - ・前記失保受給者と同じ交通費
- ▽失業保険受給者の方には、
  - ・保険金の継続支給
  - ・一日二百二十五円の受講手当
  - ・月三千五百円限りの交通費
  - ・月二千元の受講奨励金
- （板金溶接課程）
- （板金課程）
- ・ガス溶接士国家免許
- （板金溶接課程）
- ・ガス溶接取扱許可
- （板金課程）
- ▽在学中に取得できる免許は、
  - ・電気溶接一級免許
  - （溶接課程）
  - ・ガス溶接士国家免許
  - （板金溶接課程）
  - ・ガス溶接取扱許可
  - （板金課程）
- ▽失保受給者でなくても三十五才以上の方には
  - ・月約二万四千円の訓練手当
  - ・扶養手当
  - ・前記失保受給者と同じ交通費
- ▽失業保険受給者の方には、
  - ・保険金の継続支給
  - ・一日二百二十五円の受講手当
  - ・月三千五百円限りの交通費
  - ・月二千元の受講奨励金
- （板金溶接課程）
- （板金課程）
- ・ガス溶接士国家免許
- （板金溶接課程）
- ・ガス溶接取扱許可
- （板金課程）
- ▽在学中に取得できる免許は、
  - ・電気溶接一級免許
  - （溶接課程）
  - ・ガス溶接士国家免許
  - （板金溶接課程）
  - ・ガス溶接取扱許可
  - （板金課程）

貴重な遺跡

じょうぶのま

下駄、土器なども発掘

田中海岸に近い約七千平方メートルにおよぶ水田地帯は、昔から「じょうぶのま」とか「道具沢」といわれ、農耕期になると、古代の人たちが使用したと思われる「つぼ」や「おわん」などの陶質土器の破片が出ており、私たちの町では貴重な遺跡とされておりました。



この作業は、九月初旬に行なわれた遺構の実測の仕上げまで継続して進められ、約二平方メートルの土地について発掘を終えました。

こうして「じょうぶのま」は日増しに反響を高め、専門家の間で分析鑑定が行なわれることになりましたが、この間発掘されたものには、原始漁業を示す土錘、珍しい手ぐりの下駄などがあります。

広報にゅうせんでは、この発掘調査にあたられた富山県考古学会会員の竹内俊一氏（宮崎小学校教諭）のリポートを中心にして、次号から三回にわたって「じょうぶのま」をくわしく紹介いたします。ご期待下さい。

四十六年度政府売渡米  
ヨモマサリの  
作付けをやめよう

富山県では水稲の奨励品種を定め、良質米の生産に力を注いでおります。これに対し私たちの町の産米改良協議会でも、消費者に喜ばれるうまい米の生産ということで、四十六年度の政府売渡米としては、「ヨモマサリ」は作付けしないことに申し合せをしました。

「入善米」の声価を高めるためにも、ぜひ、この申し合せに協力いただき、今から種モミの準備をしましょう。種モミについての相談は各農協どうぞ。

これは便利  
一九七一年版  
県民手帳  
(二冊百二十円)  
申し込みは十一月十日  
まで各区長さんへ

野犬の一掃は

みんなの協力で

○野犬の多い地区の情報を、黒部保健所、または役場民生課へ連絡下さい。

○断種手術は、狂犬病予防注射実施会場等を利用下さい。

○狂犬病予防法および犬の危害防止条例に対し、悪質な違反者は厳重に罰せられます。

○十月中は黒部保健所で、不用犬を一頭百円で買い上げております。

電話料金の支払いは  
毎月二十日まで

電話料金は、毎月二十日までに支払いを済ませましょう。お忙がしい方や留守がちな方には、銀行、農協などの預金口座振替制度をご利用下さい。

しかしこの地一帯も、圃場整備事業による夏工事が行なわれることになり、町内の郷土史研究家たちの間に、「町の発祥を究明するための手がかりになる遺跡かも知れないのに、このまま消え去る運命にあることはしのびない」とする空気が強まったため、町の教育委員会では、関係団体や町当局と相談した結果、せめて記録にでも残そうと発掘調査を行なうことにしました。

二メートル四方の調査区十五を設定する測量が終ると、休耕されていた水田の表土の取り除き作業は入善高等学校、入善中学校両校生徒に地元田中部落の人たちを加えた二百数十名の手で進められた。

清村入善町教育長を団長とする調査団の細かな指示が飛びなかく、移植ごてによる発掘は念入りに続けられ、あちこちで発見される土器の破片も数を増してゆ



移植ごてによる発掘がつつく……

**密の意の善**

あたたかいご芳志を感謝いたします

入善町善意銀行

現金の部 (9月1日～22日)	
預託(寄附)	内容
入膳 山本正勝	5,000円 社会事業資金として毎月
入 善 警 察 署	7,088円 拾得金100円以下をまとめて
入膳 浜西キクエ	10万円 町老人クラブへ指定寄附
内訳	入膳地区老人クラブ 50,000円 上原地区老人クラブ 50,000円
計 3 件	112,088円

物品の部

入善小学校6年B組  
福島郁子 外3名 千羽鶴1連県内施設へ

**赤い羽根秋期募金に協力を**

10月1日より全国一斉に共同募金運動が展開されておりますので皆様のあたたかい協力をお願いします。

一世帯当り募金額	220円
共 同 募 金	125円
内 訳	未 遂 者 35円 身 体 障 害 者 10円 社 会 事 業 資 金 50円

○献血にご協力ありがとうございますとございました

十月十八日の献血者総数 一〇三名

家庭裁判所だより

戸籍の訂正は

このように.....



わたくしたちは、だれでも親子、夫婦といった身分関係をもつていますが、この身分関係にも、法律上一定の権利義務がともないますので、身分関係を事実にあわせておくことが、社会生活をするうえには是非必要なことです。

そこで、このような身分関係は、戸籍の記載によって証明されることになり、書かれてあることはいちおう真実であると推定されますので、戸籍の記載は常に真実に合致していなければなりません。

(一) 家庭裁判所の許可を得て訂正できる場合。  
(二) 地方裁判所の判決や、これと同じ効力のある家庭裁判所の審判にもついでにはじめて訂正できる場合。

なにはともあれ、日常生活に多い婚姻や出生などの届出も、事実にあわせるよう心がけることが必要ですし、また、やむを得ず戸籍の訂正をする場合も、役場や家庭裁判所の窓口でよく相談し、正しい手続によって早く処理することが大切です。

ところが、この戸籍は、普通当事者からの届出にもとづいて記載されますので、戸籍を取りあつかう市町村長は、この届出が正確なものであるかどうか立ち入った審査をすることができません。そのため、ときには真実でない届出がそのまま受理されて、誤った戸籍の記載がなされることもあります。その誤った記載を真実に合致するように正しくするのが、戸籍訂正の手続きです。

では、戸籍の訂正はどのようにしたらよいのでしょうか。これには、その誤りの原因や内容のほか、訂正によって身分関係に重要な影響があるかどうかなどに応じて、次のように大きく分けることができます。

(一) 市町村が職権で訂正できる場合。

秋の夜長を  
読書で楽しく

三年一月からのものも保存し、閲覧に供してあります。

パスの時間待ち、買物帰りを利用し、お気軽にお立寄り下さい。図書館は、あなたの知識の宝庫です。

(新聞)  
北日本新聞・北陸中日新聞・朝日新聞・毎日新聞・赤旗・自由新聞・今週の日本・日本読書新

町民みんなのいこいの場  
図書館では、次のような各種新聞や雑誌をそろえ、多数の方のご利用をお待ちしております。  
なお、北日本新聞については、昭和三十三年一月からのものも保存し、閲覧に供してあります。

おめでたとおくやみ

おめでた (出生)

住所	保護者名	続柄	名前
東 入	滝本辰三	2男	伸二
東 入	込尾正次	長女	理砂
入 膳	五十理平三	長女	美夏
入 膳	上田節郎	長男	和則
入 膳	上島春二	長男	博昭
吉原	宝泉幸晴	長女	理歌
東 入	竹田富美江	女	幸子
入 膳	野島甲子夫	2男	誠二
入 膳	須沢 剛	長女	ルミ
神林	野沢忠男	長女	千春
神林	野沢忠男	2女	由香
舟見	内島正雄	2男	雄司
荒又	島 浩史	長男	浩之
荒又	島 浩史	長女	克美
入 膳	長井杉男	長女	正美

亡くなられた左の方のうち、交通事故による死者は三人もありました。  
人ごととは思わず、交通安全のきまりは正しく守り、事故のない明るい町をつくりたいものです。

おくやみ (死亡)

住所	氏名	年令	世帯主
入 膳	石田勝太郎	64	本人
入 膳	荒田市左衛門	75	本人
入 膳	柚木 薫	69	本人
小摺戸	井林 哲哉	10	としえ
八幡	辻村 善吉	64	本人
八幡	福沢すい	54	本人
桐山	福沢すい	54	本人
青島	木原 清作	66	本人
青島	長川原菊次郎	75	本人
青島	船田美保子	34	本人
吉原	金沢佐之助	66	本人
吉原	大沢 光雄	36	本人
五十里	松原 次郎	67	本人
新屋	松島仁次郎	67	本人
青木	松原 次郎	67	本人
吉原	松島仁次郎	67	本人
吉原	松島仁次郎	67	本人
入 膳	上田 幸吉	77	本人
入 膳	上田 幸吉	77	本人
下飯野	池原 幸吉	83	本人

聞・電気新聞・ほろぶ新聞・赤十字新聞・武道館ニュース・海外移住・沖繩  
〔雑誌〕  
文芸春秋・中央公論・オール読物・婦人公論・小説新潮・農業技術・建築知識・家の光・子供の科学・子どものとも・人生手帖・今日のソ連・フォト・内外だより・時の話題・あちらのくらし・時の動き・放送文化・みんなの県政・経済月報・貯蓄時報・生活の設計・カレント・若い力・銅・私たちの広場・富山農業統計・喜見城・白門・明るいまち・ポスト・人間大学・東電クラブ・法政・書齋の窓・くらしと保険・われらの世界・米書だより・正視・アメリカの労働問題・図書



袖 沢 青木久一 2女 千秋  
青木 野沢勇夫 長男 博昭  
桐山 上島啓三 長女 美奈子  
入 膳 五十里国明 長男 圭紀  
入 膳 能登一雄 2女 和世  
福島 平崎満義 長女 ひとみ  
入 膳 長島久男 2男 義男  
横山 幾田修一 2女 博子  
青島 込尾隆義 長男 言人  
上野 藤塚与三吉 長男 清人  
神子沢 小沢直治 2女 美由紀  
入 膳 紺田勝美 2女 智美  
上飯野 本田八朗 2男 憲博  
入 膳 沢田 徳 長女 京子  
上野 宝田春次 長女 道乃  
一宿 下田八一 長女 由紀子  
田ノ又 坂東 董 長男 秀樹  
八幡 西田 亨 長男 乙哉  
若栗新 城崎忠信 長男 力  
若栗新 城崎忠信 2男 仁  
上野 吉田辰美 長女 麻里子  
古黒部 金沢与志弘 長男 裕司  
舟見 中村捷二 長女 仁美  
桐山 山中昭二 2男 和夫  
桐山 橋本 明 2男 周  
桐山 水原慎勇 長男 大輔  
入 膳 坂本雄次 長女 由香子